

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	経営理念、社訓、基本動作10ヶ条があります。社訓は「明るく元気に誠実に」です。また介護理念は「その人らしい生活が当たり前に」としており、そのための5つの誓いを毎日の唱和で共有し浸透を図っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍において十分な交流ができていなかったが、散歩時の交流や、地域のお店や公園に出向いて買い物や余暇活動など取り組んでいる。	開設時からコロナウイルス蔓延の中で、地域との交流は難しい状況だったが、今からが新たなスタートになるともう。お祭りやイベントなども以前のように開催されるので、ぜひ参加をされたら良いのではとのこと。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昨年はほとんど出来ていなかったが、今年度は推進会議で当施設の取り組みを報告し、そこで頂くご意見をサービス反映させて入居者様が喜んで下さる取り組みを行いたい。	入居者様はいつも明るいと感じます。このまま良い雰囲気で運営を続けてください。気づいたことなどは適宜、伝えていただくようお願いする。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議には担当者と意見を交わす機会を取っている。普段は必要に応じて連絡は取っているが、密な連絡は取っていない。協力関係を築いていく必要あり。	自治体とのやり取りは、特別なことがなければなかなか機会は無いと思うが、悪いことだけではなく良いことなども伝えていけばよいのではとのこと。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化委員会を毎月開催し、ご利用者様一人ひとりの状態を全職員が把握し、身体拘束をしないケアの意識を持ち取り組んでいる。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問で入る際も、身体拘束にあたるような行為を見たことはないし、皆様いつも生き生きとされている。また、研修についてもしっかりと行えている。	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴、更衣時などの際に心身の変化に注意するよう周知している。また毎月の会議や定期的な研修により、防止に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束同様、虐待などを疑う言動など見たことがない。職員の皆さん優しい印象です。研修についてもしっかりと行えている。	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合って、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、後見制度を利用されている方もおられ、その方の例を参考にしながら基礎知識などの研修を実施予定。			権利擁護は難しい内容だが、認知症の方の権利を守るためにも、ぜひ研修などで理解を深めてほしい。

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時は運営規定 重要事項説明書の説明し充分ご納得の上署名捺印をお願いしています。食費改定時には、電話でご説明のうえ書類に署名を頂きました。			1~10まで全てをお伝えし、分からないまま終わらないように丁寧な対応をされていると感じた。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意見箱は設置しているが活用はされていない。面会時などに直接ご意見をいただいた際は、朝礼中礼などで、職員に共有している。今年度は顧客満足度調査を実施する予定となっています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己評価は低いが、外部との印象では、様々なイベントなどを行われており、入居者の方の意見反映されているように感じる。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	けあビジョンホームでは年1回「ゆめ会議」と称した「こんな事が実現したらいい」という意見をまとめて本社に送っています。そのお陰で例えば親睦会費の価格改定がありました。また、毎月のミーティング及び4半期事に2回の面談を行い意見のくみ上げを行っている。			職員さんのことを考えた取り組みができているように感じる。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年4月には物価高騰に対応するため一律のベースアップで職員を支援。目標管理シートを用いた人事評価制度でモチベーションの維持向上に努めている。また各自の働き方を把握し、無理のない勤務シフトを作成しており、急の欠勤者が出了場合グループラインを活用し協力要請がスムースに行われております。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	働きやすい職場環境を整備されていると感じる。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	初任者研修、実務者研修、認知症実践者研修などの受講費用の負担やなどを行い、受講の後押しをしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内で研修があつたり、外部の研修にも行かれており、職員を育てる取り組みはなされているようを感じる。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の同業者との交流はほとんど出来ていないが、社内では全国各地の同業者と研修を受け、話をする機会あり。			

14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	調理や掃除など一緒にすることで、一緒に生活をしている雰囲気を作っている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族兄弟との関わりや、かかりつけ医等の今までの関係性を重視して支援を行っている。	面会や外出等もしており、大切な人や場所との関係が継続出来ているように感じる為、今後も大事にして欲しい。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方の今までの生活環境やリズムを把握し、なるべくその方のペースに応じた形でサービスを提供できるように努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの関係もあり、昨年まではカンファなど電話や書面開催が多く、今年より、家族を交えたカンファを実施している。	コロナもあり、難しい面もあったと思うが、今年度より家族を交えて話し合いが行えている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度よりコロナ禍前の従来の形での取り組みを実施されており、十分に期待ができる。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ひとり一人の日々の生活の記録を記入し、気付きがあった時は職員間で情報を共有し、介護計画の見直しに活かしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々状態が変わる中でも、こまめにケアの内容を変えながら対応をしているように思う。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状況の変化に応じて、随時サービスの見直しなどを行っている。多機能化についてはあまり進んでいないため、課題である。	多機能化というものがなにを指すのかわからないが、柔軟な支援体制はできているのでは。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	フォーマルな地域資源に関しては把握し活用できているが、インフォーマルな資源の把握や活用が出来ていない。	インフォーマルな資源の紹介をお願いする。		地域で手品をして慰問をしている方がいる。希望があれば言ってください。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	原則は在宅時のかかりつけ医を継続しながらも、状況に応じて施設の協力医に変更するなどして適切な医療の提供をサポートしている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時の情報提供や、入院中の情報交換、退院前カンファなど実施している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院後の不安が大きい為、医療機関と連携を図り、対応して下さっており安心できる。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年より個別カンファの際に、重度化や終末期に関して話し合いを行い、その時の考え方や方向性を共有している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	先日、看取りのケースもあり、反省を生かしながら、より良い対応が出来ていると思う。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	対応マニュアルを作成し、入職時研修で行っている。定期的な研修訓練はあまり出来ていないが、リスクの高い方など個別では、必要に応じて研修等行っている。		
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の消防訓練に加え、ミーティングなどでも消防計画やBCPなどの確認共有を行っている。地域との協力体制構築が課題である。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新庄地区の過去の災害被害について話をする中で、ホームのある場所は特別大きな被害が出たことはないとのこと。 地域の高齢者も災害に対して大きな不安を持っている。施設と地域が協力できれば良いと思う。
III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援						
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わからること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	